



平素より、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様、関係医療機関、関係事業所の皆様からの温かいご支援とご協力を賜り、無事に新年を迎えることが出来ましたことを心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に以降してから約8カ月が経ち、人の流れも活発になり、世間は少しずつコロナ前の日常を取り戻しつつあります。しかし、感染した際に重症化する可能性のある高齢者をお預かりしている、我々特別養護老人ホームなどの施設としては、今まで通りの対応を推奨されています。そのため、未だにアクリル板越しの面会をして頂くなどご利用者様とご家族様の壁を取り除くことが出来ず大変心苦しく思っております。心よりお詫び申し上げます。また、職員も引き続き感染対策を継続していることから世間とのギャップに大きなストレスを溜めております。今年は、この状況を少しでも改善できるよう、リスク管理をしっかりと行いながら勇気をもって行動していきたいと考えます。

さて、今年は辰年です。辰年は、物事が成長・発展し、形をなす、そんな年になるといわれております。また、今年の辰年は甲辰といわれ「これまでコツコツと蓄えられた学びが芽を出し、活力に満ちた草木のように伸びて努力の花を咲かせる」「今まで準備してきたことが形になる」といわれております。本年は、いままでのコロナ禍でじっと耐えてきたものを、ご利用者様、ご家族様にとって、より良い形でご提供できるよう役職員が一丸となって取り組んで参ります。

末筆ながら皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人初花会
特別養護老人ホームさくら苑

理事長 榎 玲子
施設長 榎 哲也



天翔ける竜が如く
飛躍の年になりますように…